障連協にゅーす

第 16 号
発行日 2009年7月10日
編 集 NPO法人
旭川障害者連絡協議会
発行者 峰 木 光 春
住 所 旭川市宮前通東4155番地30
旭川市障害者福祉センター
「おぴった」3F
電 話 0166－31－2226

■障連協にゅーす 16号目次

1 旭川市障害者スポーツフェスタ
2 エコロベースとスポーツ吹矢について
2 障害者スポーツ大会のお知らせ
3～4 第5回おぴったまつり
5 サークル紹介 「ビスポ旭川」
5 サークル紹介 「ビッグ・ディッパーズ」
6 「ちょっと井戸端」大橋美智子
6 各団体行事予定

平成21年度 旭川市障害者スポーツフェスタ

と き：平成21年6月28日(日)午前9時30分
ところ：旭川市障害者福祉センター「おぴった」
(旭川市宮前通東4155番地30)
主 催：旭川市
事業実施者：旭川市障害者スポーツフェスタ実行委員会
ＮＰＯ法人旭川障害者連絡協議会

峰木光春大会運営委員長

旭川市障害者スポーツフェスタが6月28日(日)おぴった体育館で開催されました。参加者は総勢160名程でした。

9時30分の開会式は、深田清三スポーツフェスタ実行委員長、峰木光春大会運営委員長の挨拶があり、来賓として旭川市長代理宮森雅司福祉保険部長より、また市議会の佐々木卓也副議長よりご挨拶をいただきました。

競技第1種目のスラローム+ストラックアウトに挑戦されたお二人は、車イスでの方向転換など苦戦の模様で、障害のある人も無い人も家族も共に参加できるように配慮されたプログラムが組まれています。毎年行われるお昼のアトラクションは、今回スポーツデモンストレーションとして誰でも参加可能な「エコロベース」と「スポーツ吹矢」を実演していただきました。

エコロベースとはソフトボールを基本として「人と環境に優しく」をモットーに男女、年齢を問わず障害者でも取り組めるスポーツレクリエーションです。今回は「旭川ゴールデンフォックス」のチームが車イスを使って見せてくれました。

宮森雅司福祉保険部長の挨拶

「スポーツ吹矢」は誰でもできる気軽なスポーツとして紹介されていました。体験コーナーではたくさんの人たちが参加していただきました。誰にでもやさしく競技ができるので参加者の中にはさっそく自分たちのサークルに取り入れることを検討されていました。

ストラックアウトに体験参加した佐々木卓也市議会副議長

障連協のホームページが開設されました→ shourenkyo.org でアクセスして下さい。

午後からのフェスタは個人参加のもあり、また恒例の「綱引き」と「玉入れ」で、綱引きは学生ボランティアさんも特別に参加していただき大いに盛り上がり閉会と成りました。

いつもお手伝いしてくださる旭川教育大学、旭川龍谷高等学校、旭川少年の会及び福祉専門学校の学生ボランティアの皆さんスポーツの指導に係わってくださる旭川障害者スポーツ協会のみなさん、本当にありがとうございました。

フライングディスク・ストラックアウト

障害者スポーツ大会のお知らせ

●第20回北海道障害者水泳大会
平成21年9月27日（日）　8:00～15:00
札幌市平岸プール
（札幌市豊平区平岸5条14丁目1-1）
申し込み締め切り日＝9月4日(金)

●第21回北海道障害者ボウリング大会
平成21年11月1日（日）　10:00～15:00
ワンダーボウル
（小樽市築港11番5号ウィングベイ小樽5番街）
申し込み締め切り日＝10月16日(金)

●第21回北海道障害者卓球競技大会
平成21年11月15日(日)　9:10～15:00
札幌市身体障害者福祉センター
（札幌市西区二十四軒2条6丁目）
申し込み締め切り＝10月23日(金)

詳しいお問い合わせは、障連協まで。(31－2226)

エコロベースとスポーツ吹矢について

エコロベースとは「人と環境にやさしく」を基本理念として開発されたニュースポーツで、競技方法は、野球を基本にして、すべてにやさしくした超軟式野球です。楽しさと安全性を重視したルールの追求と限りある地球資源を有効利用しようと、豊富な竹材やリサイクル製品を活用し、エコロベースを通して環境保全への意識を高めることを目的としているそうです。

●「エコロベース」問い合わせ先
「旭川ゴールデンフォックス」
五十嵐さん
０８０－３２６８－５５８９

エコロベース

「スポーツ吹矢」は誰でもできる気軽なスポーツとして最近注目されています。吹矢は５ｍから10ｍ離れ、５本の矢を吹いて的に当てるゲームです。吹矢を吹くときは腹式と胸式呼吸を使うことで血液の循環がよくなり内臓器官が活性化されるといいます。そのため「吹矢式呼吸法」は静かなエクササイズと呼ばれているゆえんです。

●「スポーツ吹矢」問い合わせ先
「(社)日本スポーツ吹矢スポーツ協会」旭川に支部があります
２４－４２９５

スポーツ吹矢

おぴったまつり
第5回

日時　平成21年8月8日（土）12:00～18:00
場所　旭川市障害者福祉センターおぴった

◆アトラクション

■吹奏楽
・旭川凌雲高等学校
・旭川北都中学校

■鼓笛隊
・ねむのき保育園

■フラダンス
・レイ・アロハ・フラスタジオ旭川

■よさこいソーラン
・「旭川華酔組」

■バトントワリング
・PL旭川MBA

■旭川音頭
・秀光会

■歌謡ショー
・大野英二

■和太鼓
・旭川実業高等学校

■盆踊り（一般参加）

■ミニSL乗車（無料）

同日開催
「公共建築の日」フェスティバル２００９in北彩都
場所　旭川合同庁舎　１Ｆ　アトリウム
主催　北海道地方実行委員会・北海道開発局
ご期待！

主催：NPO法人旭川障害者連絡協議会
後援：旭川市・旭川市教育委員会
：（社福）旭川市社会福祉協議会

第5回 おぴったまつり

日　時：平成21年8月8日(土) PM12時～PM6時
場　所：旭川市障害者福祉センター「おぴった」

開催の主旨

障害者の自立と社会参加をめざして、障害者と地域住民とのふれあいと障害者による作品展示販売により、共生の喜びと感動を胸に明日への希望と活力とするため、「おぴった(みんな)まつり」を開催する。

アトラクション　～出演者プロフィール～

旭川華酔組

結成１２年目の華酔組は、メンバー４０名で旭川市内を中心に精力的に活動中です。札幌よさこいソーラン祭り１１回出場中で扇子を使った華やかな舞が特徴です。

よろしくお願いします！

PL旭川MBA

私達ＰＬ旭川ＭＢＡは、旭川市内に３教室あるバトントワリングの団体です。３才から大学生までが仲良く練習しています。今日は皆様に喜んでいただけるよう、精一杯頑張ります。

ＰＬ旭川東教会：松田雄二

旭川凌雲高等学校

旭川凌雲高校吹奏楽局は、１９８３年　学校創立と共に創部。１９９７年より部員を増やし始め、大編成での挑戦をし続けています。今まで3度、静岡県浜松市で開かれる『全日本高等学校選抜吹奏楽大会』に北海道代表として推薦され参加。２００４年には高等学校文化連盟主催全国高等学校総合文化祭に北海道代表として出場。アンサンブルの全国大会へは過去４度出場。北海道音楽大行進では、演奏隊の前で「よさこいソーラン」を部員が踊り隊と演奏隊に分かれて行進する方法を市内で一番最初に取り入れ、１１年間継続しています。市民の皆様には大変好評をいただいております。旭川市以外でも士別市・雄武町・比布町・遠別町・苫前町などでも演奏会を開催。北見商業高校、留萌高校とジョイントコンサートを開催。市内では敬老会やすこやか運動会、各種の催しで演奏を披露するなど旭川はもとより多方面にて吹奏楽や文化の発展に大きく貢献している団体です。平成１９年にはこのような活躍が評価され、「旭川ななかまど文化賞」を受賞。さらに同じ時期にNHK総合テレビ「それいけ！民謡うた祭り(全国放送)」に出演。また、同年１２月に発売された音楽の友社出版の「バンドジャーナル」(全国誌)に凌雲高校吹奏楽局の活動が5ページにわたり紹介されるなど、目覚しい活躍をしています。

レイ・アロハ・フラスタジオ旭川

レイ・アロハ・フラスタジオ旭川は、旭川を中心に20地域60教室で活動を行っています。2才から80才代まで幅広い年齢層で明るく、健康で楽しくレッスンしています。毎年定期発表会も開催しています。いつでも無料体験しています。お問い合わせは25-6009です。ハワイの心地いい風景を感じながら、楽しんでご覧下さい。

旭川北都中学校

北都中学校吹奏楽部は、４月に１年生４名を迎え２年生８名、３年生１６名の計２８名で活動しています。とても元気な部員たちで、“楽しく、やる時はしっかりやる”を心がけて日々練習に励んでいます。夏休みや冬休みに行われる各種コンクールだけでなく、弁天神社祭や旭光園祭などの地域行事にも参加させていただき、１年間を通して様々な場所で演奏活動をしています。これからも聴いている方々に感動を与えられるような北都中らしい演奏を目指し、精一杯がんばっていきたいと思っておりますので、応援よろしくお願いします。

旭川実業高等学校太鼓

旭川実業高等学校和太鼓は、日本古来の和太鼓を打つ事を通して、「友を愛し」「学校を愛し」「郷土を愛す」事を身に付けその心を高めるため、創部され、旭川実業高校オリジナル曲を「旭実・三愛太鼓」と称し、三つの愛を貫き通すバチさばきに自分をうつすという願いがこめられています。

部員　１３名
顧問　内田　　宰
　　千葉　志郎

障害者団体の授産製品「展示即売会」

・旭川市内には、障がい者の働く場として、あるいは作業訓練や生活訓練、日中活動の場として運営され　ている施設があります。そのほとんどは、障がいを持つ当事者やその父母または支援者によって設置運　営されている施設です。施設の現状を理解いただくと共に、日頃の活動を通して作った作品等　を販売し、利用者に還元する目的で実施します。

飲食物・物品販売のご案内

飲食物及び物品購入には、前売り券をご利用下さい。

鶏串	300円	ﾌﾗﾝｸﾌﾙﾄ	200円	揚げ芋	150円
豚串	300円	枝豆	200円	から揚げ	300円
焼いか	400円	ｱﾒﾘｶﾝﾄﾞｯｸ	150円	たこ焼き	350円
焼ホタテ	300円	いももち	250円	ビール	350円
焼そば	300円	ﾌﾗｲﾄﾞﾎﾟﾃﾄ	150円	ｼﾞｭｰｽ･お茶類	150円
綿あめ	250円	ヨーヨー	50円		

当日は共同作業所の販売も行いますので、是非ご利用下さい。
■ 共通金券チケットとして、ご利用いただけます。

※使い残った前売り券は、換金しませんので、全て使い切って下さい。

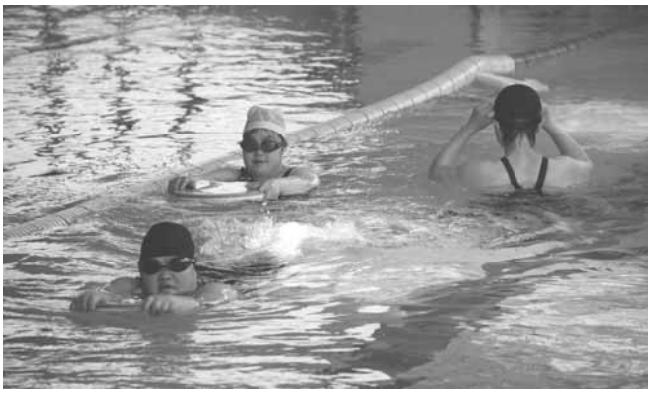
サークル紹介

水泳サークル

ビスポ旭川

今回は水泳サークル「ビスポ旭川」の紹介です。代表の吉田裕子さんにお話を伺いました。
平成15年11月に閉鎖されてしまったスイミングスクール「ビスポ」に通っていた知的障害の仲間とその親たちが、水泳を続けさせたいとの思いで平成16年1月に立ち上げたのが「ビスポ旭川」です。

現在3人のコーチに指導していただいています。今のメンバーは12名です。毎週土曜日午後4時から5時までと午後5時から6時までの2つのグループに分かれて泳いでいます。メンバーの状態によっては、ときどき親が補助にはいる事もあるようです。



練習風景

サークル紹介

車椅子ラグビーチーム

ビック ディッパーズ

車椅子ラグビーは1977年に四肢麻痺障害の人達のスポーツとしてカナダで誕生し、日本には1996年に紹介されました。

ビックディッパーズは北海道唯一の車椅子ラグビーチームとして5年前に結成され、選手13人、スタッフ9人の構成です。旭川市内の高校や小学校、士別市や滝川の小学校に招かれて車椅子ラグビーや車椅子の操作など参加者の皆さんに体験して貰い交流をしています。

試合は障害の状態に応じて選手の持ち点が決められ、試合に出場する4人の選手の持ち点が8点を超えてはならいとされています。バスケットコートを利用して、バレーボールに似た形状の球体を使い、パスやドリブルなどをして相手ゴールに車椅子を突進させ車椅子の2輪がゴールに入れば得点になります。攻撃や守備には様々なサインプレーやフォーメーションプレーがあり、相手の車椅子をブロックしたり、タックルしたりと見ていてとても面白いです。

選手の越智正美さんは「車椅子同士のぶつかり合い（タックル）の凄さが魅力」、選手の三田地さんは「練習や試合で色々な所に行け、仲間が出来、交流もあり楽しい」と話されていました。
「チームは年末に行われる日本選手権に向け頑張ってます。北海道の障害者スポーツは全国レベルではまだ弱いといわれいますが、その汚名を返上すべく頑張って日本一を目指したいと思います」とコーチ兼選手の矢島さんから力強い話が聞けました。

試合風景

お詫びと訂正

○第15号7ページのおぴった号の運転手のお名前及び3ページの平成20年度旭川障害者福祉センター部屋別利用者集計表と年間利用者数に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

・**おぴった号運転手のお名前**
誤 太田忠男 → **正** 太田忠雄

・**年間利用者数**　**誤** 143,878人 → **正** 136,329人

・**下記表**　体育館 → (団体) と (個人) の表記が抜けていました。(個人) と合計の人数は下記の通りです。

＊有料使用施設　平成20年度

	会議室1	会議室2	会議室3	和室 研修室	陶芸室	調理室	映像 音響 スタジオ	水浴 訓練室 (団体)	水浴 訓練室 (個人)	体育館 (団体)	体育館 (個人)	合計
障害者	9,484	2,345	4,486	4,759	102	902	2,581	12,791	14,422	13,290	41	65,203
一般	6,414	686	1,460	787	84	271	364	10,229	8,948	4,844	536	34,623
合計	15,898	3,031	5,946	5,546	186	1,173	2,945	23,020	23,370	18,134	577	99,826

ちょっと井戸端

平成21年度が「ゴトン！」と音を立てて動き始めました。▼今年度、当協会では役員改選があり15年ぶりで会長交代となりました。当協会春一番の行事は毎年6月の第2土曜日に開かれる「青空交流会」です。5月の桜の花見よりちょっと遅れ暖かくなるのを待ってときわ公園で開かれます。公園では色々な花が咲いておりますが、当然花より団子。▼今年は温暖化のせいでしょうか？空模様はいつもの年とは違い小雨まじりで大変寒く、外ではできませんでした。私たちのコミュニケーションは筆記ですので外で開かれる行事は大変苦労がともないます。▼今後は「おぴった」で開かれる「おぴったまつり」を楽しみ、10月の秋のボウリング交流が待っています。紙遊館を見学後ディノスで開かれます。その節は、ぜひご参加ください。参加希望の方は当協会までお問い合わせ下さい。（中途難失聴者協会　大橋 美智子）

2009年度各団体これからの行事（7月～11月）

実施日		行事	実施場所	団体名
7	17	プチ学習会＆茶話会	おぴった	旭川自閉症児者親の会
	18	チャリティービールパーティー	北洋ビル	旭川肢体不自由児者父母の会
	25	第32回ビールパーティー	北洋ビル	(社)旭川手をつなぐ育成会
	28～30	療育キャンプ	花神楽	旭川肢体不自由児者父母の会
		日帰り温泉	旭岳温泉グランドホテル大雪	旭川リハビリ友の会
	31	第5回花火を観る会	難病連旭川支部事務所	(財)北海道難病連旭川支部
8	1～2	第54回北海道手をつなぐ育成会全道大会	釧路市	(社)旭川手をつなぐ育成会
	〃	第35回難病患者・障害者と家族の全道集会（七飯大会）	札幌市	(財)北海道難病連旭川支部
	8	おぴったまつり	おぴった	障連協
	19～22	リバータウンバザール	アッシュアトリウム	旭川市地域共同作業所連絡協議会
	22	第14回旭家連家族研修会	おぴった	旭川精神障害者家族連合会
	28	ママのおしゃべり会	おぴった	旭川自閉症児者親の会
	30	第14回花咲ピュア市	花咲ポプラ事業所	(社)旭川手をつなぐ育成会
9		野外ジンギスカン	北海道療育園	旭川リハビリ友の会
	20	第17回ふれあい広場	おぴった	旭川身体障害者肢体福祉協会
	25	後期高齢者診断	はやしクリニック	旭川中途難失聴者協会
	27	ジュニアジャズコンサート	おぴった	(社)旭川手をつなぐ育成会
	28～29	同障者パークゴルフ	苫小牧	旭川中途難失聴者協会
10	4	ボウリング交流	ディノス	旭川中途難失聴者協会
	5～	赤い羽根街頭募金	買い物公園、イオン西店、他	関連団体
	11	研修旅行	未定	(社)旭川身体障害者福祉協会 旭川身体障害者肢体福祉協会
	25	第58回全道身体障害者福祉大会	夕張市 ゆうばり文化スポーツセンター	(社)旭川身体障害者福祉協会 旭川身体障害者肢体福祉協会
	下旬	成年後見研修会	おぴった	(社)旭川手をつなぐ育成会
	未定	温泉観光旅行	道南方面	旭川リハビリ友の会
11	1	旭川市「障害者週間」記念事業	おぴった	関連団体
	上旬	成年後見人等養成講座	おぴった	(社)旭川手をつなぐ育成会
	16	表彰受章者祝賀会	未定	(社)旭川身体障害者福祉協会 旭川身体障害者肢体福祉協会
	未定	チャリティダンスパーティー	おぴった	旭川肢体不自由児者父母の会

編集後記

昨日臓器移植法案がA案で可決された。今後臓器移植は本人の意志がなければ家族の同意で良い事になります。でも家族の判断だけでよいのでしょうか。ドナーとなる人やレシピエントとなる人たちの人権の問題はどうなるのでしょう。他者の死によってでしか成り立たないこの医療で脳死を人の死とすることが本当に妥当な事なのでしょうか。議論が尽くされたかどうかも疑問が残ります。A案では通ってほしくなかったしまさか可決するとも思わなかった。この後は再生医療の実用化が一日でも早く実現できるよう祈るばかりだ。（YK）

NPO法人 障連協にゅーす 第16号

■発行日／2009年7月10日
■編　集／NPO法人 旭川障害者連絡協議会
■発行者／理事長 峰木 光春
■住　所／旭川市宮前通東4155番地30
障害者福祉センター「おぴった」3F
■電話・FAX／0166－31－2226
■印刷：地域活動支援センター「かがやき工房」 〒070-0035 旭川市5条通5丁目1690-1 TEL・FAX 29-1294